



2026年2月25日

各位

上場会社名 さくらインターネット株式会社
代表者 代表取締役社長 兼
最高経営責任者 田中 邦裕
(コード番号 3778)
問合せ先責任者 取締役最高財務責任者 川田 正貴
(TEL 06-6476-8790)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2025年7月28日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2026年3月期 通期連結業績予想の修正 (2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 36,500	百万円 350	百万円 400	百万円 200	円 銭 5.00
今回修正予想(B)	35,200	△500	10	130	3.25
差異(B-A)	△1,300	△850	△390	△70	
増減率(%)	△3.6	—	△97.5	△35.0	
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	31,412	4,145	4,060	2,937	75.23

2. 修正の理由

当社は、重点施策である顧客起点の全社横断開発体制や組織再編による営業体制の強化を推し進め、注力領域であるGPUインフラストラクチャーサービスにおいて、NVIDIA H100、H200 GPUの受注を着実に獲得し、稼働を高めてまいりました。

このたび、新たに設置したB200 GPUにつきましても、国内大手企業向けの大口案件(B200 GPU 約1,100基)を獲得し、2028年3月までの提供を予定しております。

一方、本案件の契約内容について提供先との協議を行った結果、当期に計上を見込んでいた売上の一部が翌期に期ずれすることなどから、売上高につきましては前回予想に比べ1,300百万円減少の35,200百万円となる見込みです。

営業利益につきましては、売上原価、販売費および一般管理費の見極めや見直しを行いました。売上高の期ずれによる影響をカバーするまでには至らず、前回予想に比べ850百万円減少の500百万円の営業損失となる見込みです。

経常利益につきましては、上記に加え、クラウドプログラムによる補助金収入の計上などにより、

前回予想に比べ 390 百万円減少の 10 百万円となる見込みです。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記に加え、投資有価証券の売却などにより、前回予想に比べ 70 百万円減少の 130 百万円となる見込みです。

上記のとおり足元の業績動向などについて総合的に勘案した結果、2025 年 7 月 28 日付で公表した通期連結業績予想を修正いたします。

以上